

3年 物語文 11番
ころんだ子と、さしのべた手

名前

学校へ向かう、朝の道。ゆいは、少し急いでいた。今日は、日直の当番だからだ。すると、前を歩いていた、一年生くらいの男の子が、石につまずいて、ころんでしまった。ひざをすりおいたのか、その子は、しくしくと泣き出した。

ほかの子たちは、ちらっと見ただけで、通りすぎていく。ゆいの心の中で、二つの声がした。(急がなきゃ、ちこくしちゃう。)(でも、あの子、いたそう……。)ゆいは、一しゅんだけ立ち止まり、それから、その子のそばへ、かけよった。

「大じょうぶ。」ゆいは、しゃがんで、そっと手をさしのべた。男の子は、なみだ目のまま、ゆいの手を、ぎゅつとにぎった。その手は、小さくて、少しふるえていた。ゆいが立たせてあげると、男の子は、小さな声で、「ありがとう。」と言った。

けつきよく、ゆいは、少しだけ、ちこくしそうになった。けれども、ふしぎと、いやな気持ちには、少しもなかった。むしろ、心の中が、ぽかぽかと、あたたかい。だれかに手をさしのべることは、自分の心まで、あたたかくするのだと、ゆいは、はじめて知ったのだった。

(1) ゆいが、朝、急いでいたのは、なぜですか。文しようの言葉を使って書きましょう。

(2) ゆいの心の中でした「二つの声」とは、それぞれ、どんな気持ちですか。書きましょう。

(3) 手をさしのべてもらった男の子は、ゆいに何と言いましたか。文しようから書きぬきましょう。

(4) 男の子を助けたあとの、ゆいの気持ちとして、正しいものを一つえらびましょう。

ア ちこくしそうで、後かいしている
イ やくそくを守れず、悲しい

ウ 心の中が、ぽかぽかとあたたかい
エ 早く帰りたくて、たまらない

(5) この物語を読んで、あなたが考えたことを書きましょう。

例えば

「急いでいても、こまっている人には、手をさしのべたいと思っただ。」

「人にやさしくすると、自分の心もあたたかくなると感じた。」

ころんだ子と、さしのべた手

解答

3年 物語文 11番

名前

学校へ向かう、朝の道。ゆいは、少し急いでいた。今日は、日直の当番だからだ。すると、前を歩いていた、一年生くらいの男の子が、石につまずいて、ころんでしまった。ひざをすりおいたのか、その子は、しくしくと泣き出した。

ほかの子たちは、ちらっと見ただけで、通りすぎていく。ゆいの心の中で、二つの声がした。(急がなきゃ、ちこくしちゃう。)(でも、あの子、いたそう……。)ゆいは、一しゅんだけ立ち止まり、それから、その子のそばへ、かけよった。

「大じょうぶ。」ゆいは、しゃがんで、そっと手をさしのべた。男の子は、なみだ目のまま、ゆいの手を、ぎゅつとにぎった。その手は、小さくて、少しふるえていた。ゆいが立たせてあげると、男の子は、小さな声で、「ありがとう。」と言った。

けつきよく、ゆいは、少しだけ、ちこくしそうになった。けれども、ふしぎと、いやな気持ちには、少しもなかった。むしろ、心の中が、ぽかぽかと、あたたかい。だれかに手をさしのべることは、自分の心まで、あたたかくするのだと、ゆいは、はじめて知ったのだった。

(1) ゆいが、朝、急いでいたのは、なぜですか。文しようの言葉を使って書きましょう。

(例) 今日は、日直の当番だったから。

(2) ゆいの心の中でした「二つの声」とは、それぞれ、どんな気持ちですか。書きましょう。

(例) 「急がなきゃ、ちこくしちゃう」というあせる気持ちと、「あの子、いたそう」という、助けたい気持ち。

(3) 手をさしのべてもらった男の子は、ゆいに何と言いましたか。文しようから書きぬきましょう。

ありがとう

(4) 男の子を助けたあとの、ゆいの気持ちとして、正しいものを一つえらびましょう。

ア ちこくしそうで、後かいしている

イ やくそくを守れず、悲しい

ウ 心の中が、ぽかぽかとあたたかい

エ 早く帰りたくて、たまらない

(5) この物語を読んで、あなたが考えたことを書きましょう。

(例) 急いでいても、こまっている人を見たら、手をさしのべたいと思った。人にやさしくすると、自分の心もあたたかくなるのだと感じた。

例えば

「急いでいても、こまっている人には、手をさしのべたいと思った。」

「人にやさしくすると、自分の心もあたたかくなると感じた。」

解答・解説 ころんだ子と、さしのべた手（3年・物語文）

問1 （例）今日は、日直の当番だったから。

一つ目の段落に「今日は、日直の当番だからだ」とあります。

問2 （例）「急がなきゃ、ちこくしちゃう」というあせる気持ちと、「あの子、いたそう」という、助けたい気持ち。

二つの声は、急ぐ気持ちと、こまっている子を助けたい気持ちです。両方が書けていれば正かいです。

問3 ありがとう

三つ目の段落に「『ありがとう。』と言った」とあります。

問4 ウ

四つ目の段落に「心の中が、ぽかぽかと、あたたかい」とあります。人を助けたことで、自分の心もあたたかくなっています。

問5 （例）急いでいても、こまっている人を見たら、手をさしのべたいと思った。人にやさしくすると、自分の心もあたたかくなるのだと感じた。

ゆいの気持ちや行動と、自分の考えが結びついて書けていれば正かいです。